

第1章 要請の背景

アルバニア共和国（以下「ア」国とする）は、人口340万人（2001年4月現在）、バルカン半島の西に位置する国（面積約29千km²、日本の約13分の1、長野県の2倍強）で、北はユーゴスラビア、東はマケドニア、東南はギリシャに接し、西はアドリア海に面している。国土の3分の2以上が山岳地で、海岸近くと山間に盆地と広い川や谷がある。

気候は国土の大半が地中海性気候で夏季は高温で乾燥しているが、時折雷を伴った激しい雨が降る。冬季は、海岸地帯は暖気団の影響で温暖であるが、東部では気温が零下になることもあり、山岳部にはかなりの降雪がある。

第二次世界大戦以前の「ア」国は、就労人口の9割が農民という農業国家であった。1944年、ドイツから解放された後に成立した共産主義政権は、産業の国有化や農地改革を行い、徹底した中央集権的経済統制政策が実施された。「ア」国政府は1961年までは旧ソ連を手本とし、それ以降は中国とのみ友好関係を保った。しかし、中国の対米政策転換をきっかけに中国とも対立し、1978年中国が援助停止を発表して以来国交断絶となり、それ以降は半鎖国的な状態が続いた。1950年代から1975年頃までは、豊富な鉱物資源を下に鉱工業を中心とする産業開発に努めた結果、中央計画経済体制の中でも経済の高成長を経験したが、1978年以降の半鎖国政策と対外債務蓄積の影響を受け、1980年代以降は製造業における設備の老朽化、電力不足、農業生産量の落ち込みなどが要因となり経済は停滞した。

「ア」国では東欧民主化の影響を受け、1990年頃から企業の民営化・土地の私有化を始めとする市場経済への段階的移行が行われ、さらにIMFと世界銀行に加盟するなど西側との歩み寄りも図られた。一連の改革は社会・経済に大きな混乱を引き起こし、国民生活を一時的に悪化させることになったが、国際機関及びG24（先進24カ国）諸国等の援助によって、1993年以降は徐々にではあるが経済状況は改善されつつあった。

しかし一方では、セルビア共和国コソボ自治州のアルバニア系住民の扱いを巡るユーゴスラビアとの対立、国境地帯のギリシャ系住民を巡るギリシャとの関係悪化、マケドニアのアルバニア系住民を巡るマケドニアとの対立など、近隣諸国との関係の悪化で情勢の不安定な要素を多く抱えている。また、国内では1997年に起こった「ねずみ講」事件がきっかけで、反政府運動がエスカレートし、総選挙の結果、社会党を中心とする連立政権樹立、1998年には新憲法が制定されたが、対峙する党首暗殺などがあり国内の政治不安は続いている。

このような政情不安を反映し、「ア」国は経済状況も不安定で、国際機関の援助と海外で働く移民からの仕送りに大きく依存してきた。しかしながら1999年3月のコソボ危機後、約40万人のコソボ・アルバニア系難民の流入によって国内需要が伸び、結果GDPも前年比7.3%の伸び率を見せたが、2000年の一人当たりGDP（国内総生産）は、我が国の35,517ドル（2001年7月現在OECDのデータによる）やOECD加盟国である近隣のハンガリーの4,772ドル（2001年7月現在OECDのデータによる）に比べて、「ア」国は1,102ドルと低い数値である。今後は治安情勢を安定させ、外国資本を取りこむべく経済・社会インフラ整備を進め、現在の経済成長のペースを続けていくことが課題である。

前述のとおり、「ア」国においては、国際機関やドナーによる支援がその経済成長には必要不可欠であるが、このような状況の下、「ア」国政府は肥料使用の増加と農業機械化を2002年以降目標が達成されるまで国家開発計画として掲げ、2002年の農業開発計画として主要食用作物の増産を目標としている。同計画の中に2KR計画は位置づけられ、目標達成のために肥料及び農業機械が要請された。今年度計画で要請されている資機材とその数量等は表1-1のとおりである。

表1-1 要請資機材リスト

項目	要請 No.	品目 (日本語)	品目 (英語)	要請数量	単位	優先順位	希望調達先
肥料							
	1	硝安(窒素33.5%)	Ammonium Nitrate (N33.5%)	1,000	t	2	OECD
農機							
	1	乗用トラクター(27~37HP)	4-Wheel Tractor (4WD, 27~37HP)	100	台	2	日本
	2	乗用トラクター(45~54HP)	4-Wheel Tractor (4WD, 45~54HP)	100	台	1	日本
	3	乗用トラクター(66~75HP)	4-Wheel Tractor (4WD, 66~75HP)	100	台	1	日本
	4	乗用トラクター(90~104HP)	4-Wheel Tractor (4WD, 90~104HP)	10	台	1	日本
	5	ボトムプラウ(360~720mm/×2)	Bottom Plow (360~720mm/×2)	100	台	1	DAC+ 7countries
	6	ボトムプラウ(360~1,080mm/×3)	Bottom Plow (360~1,080mm/×3)	100	台	1	DAC+ 7countries
	7	ボトムプラウ(360~1,420mm/×4)	Bottom Plow (360~1,420mm/×4)	100	台	1	DAC+ 7countries
	8	ロータリーティラー(~1,500mm)	Rotary Tiller(~1,500mm)	100	台	1	DAC+ 7countries
	9	ロータリーティラー(~2,200mm)	Rotary Tiller(~2,200mm)	100	台	1	DAC+ 7countries
	10	ディスクハロー(タンデムタイプ、20"×20)	Disc Harrow(Tandem Type, 20"×20)	100	台	1	DAC+ 7countries
	11	ディスクハロー(タンデムタイプ、20"×32)	Disc Harrow(Tandem Type, 20"×32)	100	台	1	DAC+ 7countries
	12	乗用トラクター用灌漑ポンプ(45HP以上)	Irrigation Pump for Tractor (45HP or more)	40	台	2	DAC+ 7countries
	13	乗用トラクター用トレーラー(3t)	Trailer for 4 Wheel Tractor (3tons)	20	台	2	DAC+ 7countries
	14	コンバイン・ハーベスター(100HP以上)	Combine Harvester (100HP or more)	7	台	2	DAC+ 7countries

トルコ、メキシコ、ポーランド、ハンガリー、韓国、チェコ及びアイスランド

本調査は、「ア」国が我が国政府に提出した要請書について国内解析を通じて選定資機材の品目・仕様等にかかる技術的検討を行うことを目的とする。